

2023年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年4月12日

東

上場会社名 株式会社エービーシー・マート 上場取引所
 コード番号 2670 URL <https://www.abc-mart.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 石井 寧大 (TEL) 0334765452
 定時株主総会開催予定日 2023年5月30日 配当支払開始予定日 2023年5月31日
 有価証券報告書提出予定日 2023年5月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年2月期の連結業績(2022年3月1日~2023年2月28日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期	290,077	18.9	42,301	54.1	43,360	53.4	30,256	74.1
2022年2月期	243,946	10.8	27,446	40.7	28,260	32.8	17,382	△9.6
(注) 包括利益	2023年2月期 40,055百万円(100.8%)		2022年2月期 19,945百万円(△5.8%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年2月期	366.57	—	10.2	12.9	14.6
2022年2月期	210.60	—	6.2	8.9	11.3

(参考) 持分法投資損益 2023年2月期 一百万円 2022年2月期 一百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年2月期	355,850	310,974	86.9	3,744.84
2022年2月期	317,720	284,881	89.2	3,432.30

(参考) 自己資本 2023年2月期 309,095百万円 2022年2月期 283,298百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年2月期	10,882	△9,003	△9,358	148,224
2022年2月期	25,157	△7,458	△13,918	151,770

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年2月期	—	85.00	—	85.00	170.00	14,031	80.7	5.0
2023年2月期	—	85.00	—	85.00	170.00	14,031	46.4	4.7
2024年2月期(予想)	—	85.00	—	85.00	170.00		46.2	

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	153,900	13.0	23,000	15.0	23,500	14.6	16,190	21.6	196.15
通期	311,500	7.4	44,000	4.0	44,900	3.6	30,400	0.5	368.31

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 社（社名）、除外 社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年2月期	82,539,646株	2022年2月期	82,539,646株
② 期末自己株式数	2023年2月期	588株	2022年2月期	472株
③ 期中平均株式数	2023年2月期	82,539,119株	2022年2月期	82,539,175株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年2月期の個別業績（2022年3月1日～2023年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期	197,982	16.6	34,765	38.8	36,142	37.5	24,469	48.7
2022年2月期	169,776	11.8	25,053	48.9	26,286	38.0	16,452	△11.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年2月期	296.46	—
2022年2月期	199.33	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年2月期	297,166	262,650	88.4	3,182.14
2022年2月期	272,980	248,144	90.9	3,006.38

(参考) 自己資本 2023年2月期 262,650百万円 2022年2月期 248,144百万円

2. 2024年2月期の個別業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	102,070	6.8	19,330	10.0	13,090	14.6	158.59
通期	203,100	2.6	36,700	1.5	24,900	1.8	301.68

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概要 (4) 次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	4
(3) 連結キャッシュ・フローの状況	4
(4) 次期の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
5. その他	20
(1) 役員の異動	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

当連結会計年度(2022年3月1日から2023年2月28日まで)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の収束に向けた動きが加速し、国内においては、主要都市や観光地を中心に人出が増加し、また秋以降は急速にインバウンド需要も回復基調で推移しました。一方で、地政学的なリスクの高まりを背景に円安や物価の高騰が続いており、景気回復の減速が懸念されております。海外においても、消費環境は改善してきておりますが、インフレの長期化による金融不安等、世界経済への影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

シューズ業界におきましては、商品価格が上昇していくにつれ、お客様の価格志向は二極化(消耗品と嗜好品)が鮮明となってまいりました。商品トレンドは、新作スニーカーを中心としたスポーツ系カジュアルに加え、旅行やレジャーなどアウトドア系ファッションの需要が拡大しております。

このような状況下、当社グループは、デジタルコマースの活用、グランドステージと複合業態店舗の拡大、スポーツシューズやスポーツアパレルを含めたライフスタイルカジュアルの拡充に対応してまいりました。店舗展開につきましては、国内外合わせて88店舗の新規出店を行い、当社グループの店舗数は1,457店舗となりました。

以上の結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高は前期比18.9%増の2,900億77百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は前期比54.1%増の423億1百万円、連結営業利益率は14.6%となりました。経常利益は前期比53.4%増の433億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比74.1%増の302億56百万円となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)を当連結会計年度の期首から適用しており、当連結会計年度の売上高は4億76百万円減少、営業利益は2億59百万円減少、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ2億91百万円減少しております。詳細につきましては、「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」に記載のとおりであります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 国内

販売戦略につきましては、実店舗の売上が拡大していく中、デジタル広告やスマートフォン向けアプリの抽選機能を活用した施策等により、オンラインと実店舗の相互送客を実現し、トレンドアイテムを中心に実店舗への訴求効果を高める販売促進を実施してまいりました。これらトレンドアイテムの販売とセールアイテムの絞り込みにより、客単価の改善を図ってまいりました。商品展開においては、著名アーティストとのコラボレーション企画による新作スニーカーやアウトドア向けシューズ、レディースカジュアルシューズ、アパレルの販売に注力してまいりました。レジャーや旅行による需要が増したことから、レザーカジュアルシューズやレディースシューズの販売が好調となりました。

店舗展開におきましては、郊外のショッピングセンターを中心に47店舗の新規出店を行いました。施設の閉館に伴う閉店とスクラップアンドビルドの促進により、26店舗閉店し、期末の国内店舗数は1,074店舗となりました。既存店におきましては、増床改装を中心に53店舗の改装(うち33店舗は増床改装、29店舗は業態変更)を実施し、都市型旗艦店「GRAND STAGE」への業態変更と、「ABC-MART」や「ABC-MART SPORTS」など複数のバナーを一箇所に集めた複合業態店舗の出店拡大を積極的に進めてまいりました。これらの結果、当期末時点の「GRAND STAGE」は67店舗(複合業態含む。)、また複合業態店舗は82店舗となりました。

国内店舗の通期の売上高増収率(通販含む。)につきましては、全店で前期比17.2%増、既存店で前期比14.0%増となりました。下期以降、3年ぶりの行動規制の解除により市況が活発になり、またインバウンド需要が増してきたことから、売上が大きく伸長しました。新作スニーカーや高単価のブーツ類を中心にプロパー販売が好調だったことから、客単価の上昇が売上の更なる増加につながりました。

オンライン販売については、デジタル売上高(実店舗におけるEC在庫の販売分を含む。)が前期比13.4%増となりました。

これらの結果、国内における売上高は前期比16.6%増の1,979億81百万円、セグメント利益は前期比38.4%増の350億2百万円となりました。

ロ. 海外

海外の店舗展開につきましては、韓国に32店舗、台湾に8店舗、東南アジアで初の進出となったベトナムに1店舗、計41店舗の新規出店を行いました。期末店舗数(2022年12月31日現在)は、韓国308店舗、台湾67店舗、米国7店舗、ベトナム1店舗、計383店舗(閉店 韓国9店舗、台湾3店舗)となりました。

海外の業績につきましては、為替はいずれの通貨に対しても円安水準にあり、増収増益となりました。韓国につきましては、国内景気が回復基調で推移し、またインバウンド需要の増加により、売上高は前期比24.1%増の574億72百万円となりました。台湾につきましても、業況が大きく改善し、売上高は前期比31.2%増の98億92百万円となりました。米国につきましては、昨年夏よりサプライチェーンの物流停滞が解消され出荷が順調となったことから、売上高は前期比22.4%増の258億55百万円となりました。なお、いずれの国においても現地通貨ベースでも好調な結果となっております。ベトナムにつきましては、昨年10月に1号店をオープンしましたが、連結業績へ与える影響は軽微であります。海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

これらの結果、海外における売上高は前期比24.3%増の932億51百万円、セグメント利益は前期比242.0%増の72億24百万円となりました。

品目別販売実績

品目別	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前期比(%)
スポーツ	139,693	163,404	17.0
レザーカジュアル	35,839	44,720	24.8
キッズ	19,973	22,790	14.1
レディース	12,637	16,563	31.1
サンダル	11,782	14,544	23.4
ビジネス	7,441	8,550	14.9
その他	16,577	19,502	17.6
合計	243,946	290,077	18.9

(注) 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ344億67百万円増加し、2,613億91百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少28億49百万円、受取手形及び売掛金の増加40億5百万円、及び棚卸資産の増加287億36百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末と比べ36億62百万円増加し、944億59百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加43億38百万円等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ120億37百万円増加し、448億76百万円となりました。主な要因は、輸入仕入に係る短期借入金の増加46億9百万円、未払法人税等の増加44億46百万円、及び設備関係支払手形の増加30億40百万円等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ260億92百万円増加し、3,109億74百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加162億24百万円、円安による為替換算調整勘定の増加55億3百万円、及びその他有価証券評価差額金の増加40億69百万円等によるものであります。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ35億45百万円減少し、1,482億24百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、108億82百万円の収入(前期比142億74百万円収入減)となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益426億61百万円、減価償却費58億1百万円、減損損失9億86百万円、仕入債務の増加額15億84百万円、売上債権の増加額29億38百万円、棚卸資産の増加額266億8百万円、及び法人税等の支払額85億72百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、90億3百万円の支出(前期比15億45百万円支出増)となりました。この主な要因は、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出53億68百万円、無形固定資産の取得による支出15億1百万円、敷金及び保証金の差入による支出15億69百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、93億58百万円の支出(前期比45億59百万円支出減)となりました。この主な要因は、輸入仕入に係る短期借入金の増加額46億5百万円及び配当金の支払による支出140億27百万円等を反映したものであります。

(4) 次期の見通し

2024年2月期(2023年3月1日～2024年2月28日)の見通しにつきましては、インフレが長期化する見通しのため、物価の高騰による消費の減退や世界経済への影響が懸念されますが、国内海外ともに経済の正常化へ向けた動きが加速し、インバウンドの更なる増加が見込まれると予想します。

このことを踏まえ、当社グループは、“JAPAN LIMITEDの発信”をテーマに掲げて、以下の戦略を進めてまいります。

販売戦略につきましては、“日本でしか買えない商品”の充実を図り、インバウンド需要の取り込みを強化いたします。商品展開につきましては、世界的な健康意識の高まりと旅行・レジャーやアウトドアなどの需要を見込み、スポーツやトレーニング系のシューズやアパレル、レザーカジュアルやレディースシューズなどのライフスタイルカジュアル商品、アウトドア用品や小物などシューズ以外の商品の充実と販売を強化いたします。

デジタルコマース戦略につきましては、トレンドアイテムに応じてデジタル広告を効果的に使い、オンラインと実店舗の相互送客を実現してまいります。スマートフォンアプリでの在庫検索機能を活用して販売効率を高めるとともに、お客様への的確な商品提案やお客様の待ち時間の短縮を徹底することで顧客満足度の向上を図ります。

出店戦略につきましては、郊外のショッピングセンターを中心に国内50店舗の出店を計画しております。既存店におきましては、引き続き『GRAND STAGE』の出店を拡大するとともに、売場面積の大きい店舗については複合業態へのリニューアルを進めてまいります。海外の出店につきましては、韓国を中心におよそ30店舗程の出店を計画しております。

以上の見通しに基づき、2024年2月期の通期の連結業績は、売上高は前期比7.4%増の3,115億円、営業利益は前期比4.0%増の440億円、経常利益は前期比3.6%増の449億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比0.5%増の304億円を見込んでおります。

(連結業績の見通し)

	2023年2月期実績 (百万円)	2024年2月期予想 (百万円)	前期比(%)
売上高	290,077	311,500	7.4
営業利益	42,301	44,000	4.0
経常利益	43,360	44,900	3.6
親会社株主に帰属する当期純利益	30,256	30,400	0.5

(個別業績の見通し)

	2023年2月期実績 (百万円)	2024年2月期予想 (百万円)	前期比(%)
売上高	197,982	203,100	2.6
営業利益	34,765	35,200	1.2
経常利益	36,142	36,700	1.5
当期純利益	24,469	24,900	1.8

※見通しに関する留意事項

この資料に記載した見通しに関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの記載した見通しとは異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当連結会計年度 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	141,767	138,918
受取手形及び売掛金	11,091	15,096
有価証券	10,181	9,529
棚卸資産	59,847	88,584
その他	4,180	9,432
貸倒引当金	△145	△170
流動資産合計	226,923	261,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,711	36,216
減価償却累計額	△19,233	△20,329
建物及び構築物(純額)	15,478	15,887
工具、器具及び備品	17,116	19,350
減価償却累計額	△12,757	△15,197
工具、器具及び備品(純額)	4,359	4,153
土地	19,198	19,310
建設仮勘定	293	610
その他	438	461
減価償却累計額	△394	△389
その他(純額)	44	71
有形固定資産合計	39,373	40,033
無形固定資産		
商標権	393	162
のれん	509	80
その他	3,935	4,386
無形固定資産合計	4,837	4,629
投資その他の資産		
投資有価証券	14,567	18,906
関係会社株式	609	614
長期貸付金	1,450	237
敷金及び保証金	25,960	27,010
退職給付に係る資産	1	236
繰延税金資産	3,416	2,245
その他	596	563
貸倒引当金	△16	△18
投資その他の資産合計	46,585	49,796
固定資産合計	90,796	94,459
資産合計	317,720	355,850

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当連結会計年度 (2023年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,161	12,484
短期借入金	1,350	5,959
未払法人税等	4,884	9,330
契約負債	—	1,039
賞与引当金	984	1,037
引当金	226	301
資産除去債務	205	208
設備関係支払手形	933	3,974
その他	9,521	9,277
流動負債合計	31,268	43,613
固定負債		
退職給付に係る負債	313	156
資産除去債務	345	395
その他	911	710
固定負債合計	1,570	1,263
負債合計	32,838	44,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金	24,043	24,043
利益剰余金	228,162	244,387
自己株式	△2	△3
株主資本合計	272,176	288,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,991	6,060
為替換算調整勘定	9,131	14,634
その他の包括利益累計額合計	11,122	20,694
非支配株主持分	1,582	1,878
純資産合計	284,881	310,974
負債純資産合計	317,720	355,850

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
売上高	243,946	290,077
売上原価	119,058	140,480
売上総利益	124,887	149,597
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,274	6,525
荷造運搬費	3,693	3,993
保管費	2,751	2,812
役員報酬及び給料手当	25,720	28,400
賞与	1,723	1,808
賞与引当金繰入額	982	1,037
退職給付費用	461	537
法定福利及び厚生費	3,926	4,440
地代家賃	27,207	30,032
減価償却費	5,472	5,603
水道光熱費	2,075	2,669
支払手数料	6,724	8,286
租税公課	1,648	1,775
のれん償却額	786	499
その他	7,990	8,871
販売費及び一般管理費合計	97,440	107,295
営業利益	27,446	42,301
営業外収益		
受取利息	47	152
受取配当金	131	426
為替差益	6	—
貸貸収入	1,049	821
広告媒体収入	34	34
その他	232	298
営業外収益合計	1,501	1,733
営業外費用		
支払利息	20	11
為替差損	—	148
貸貸費用	630	463
その他	36	51
営業外費用合計	687	674
経常利益	28,260	43,360

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
特別利益		
固定資産売却益	821	21
投資有価証券売却益	74	—
有価証券売却益	—	758
新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等	608	56
特別利益合計	1,505	835
特別損失		
固定資産除却損	208	208
関係会社株式評価損	1,954	—
投資有価証券評価損	273	305
減損損失	1,194	986
新型コロナウイルス感染症による損失	294	34
その他	—	0
特別損失合計	3,925	1,534
税金等調整前当期純利益	25,840	42,661
法人税、住民税及び事業税	9,078	12,975
法人税等調整額	△711	△722
法人税等合計	8,367	12,252
当期純利益	17,473	30,408
非支配株主に帰属する当期純利益	90	152
親会社株主に帰属する当期純利益	17,382	30,256

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
当期純利益	17,473	30,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△263	4,069
為替換算調整勘定	2,735	5,577
その他の包括利益合計	2,472	9,646
包括利益	19,945	40,055
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	19,681	39,828
非支配株主に係る包括利益	264	226

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,972	24,043	224,811	△2	268,825
当期変動額					
剰余金の配当			△14,031		△14,031
親会社株主に帰属する 当期純利益			17,382		17,382
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	3,350	△0	3,350
当期末残高	19,972	24,043	228,162	△2	272,176

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,229	6,569	8,799	1,318	278,943
当期変動額					
剰余金の配当			—		△14,031
親会社株主に帰属する 当期純利益			—		17,382
自己株式の取得			—		△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△238	2,561	2,323	264	2,587
当期変動額合計	△238	2,561	2,323	264	5,938
当期末残高	1,991	9,131	11,122	1,582	284,881

当連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,972	24,043	228,162	△2	272,176
当期変動額					
剰余金の配当			△14,031		△14,031
親会社株主に帰属する 当期純利益			30,256		30,256
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	16,224	△0	16,223
当期末残高	19,972	24,043	244,387	△3	288,400

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,991	9,131	11,122	1,582	284,881
当期変動額					
剰余金の配当					△14,031
親会社株主に帰属する 当期純利益					30,256
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	4,069	5,503	9,572	296	9,868
当期変動額合計	4,069	5,503	9,572	296	26,092
当期末残高	6,060	14,634	20,694	1,878	310,974

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	25,840	42,661
減価償却費	5,671	5,801
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	50
貸倒引当金の増減額(△は減少)	102	2
受取利息及び受取配当金	△179	△578
支払利息	20	11
為替差損益(△は益)	△15	△139
投資有価証券売却損益(△は益)	△74	—
有価証券売却損益(△は益)	—	△758
投資有価証券評価損益(△は益)	273	305
関係会社株式評価損	1,954	—
固定資産除売却損益(△は益)	△613	187
減損損失	1,194	986
売上債権の増減額(△は増加)	587	△2,938
棚卸資産の増減額(△は増加)	4,746	△26,608
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,455	1,584
その他	△405	△1,486
小計	37,633	19,081
利息及び配当金の受取額	528	385
利息の支払額	△18	△11
法人税等の支払額	△12,985	△8,572
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,157	10,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,383	△5,368
有形固定資産の売却による収入	1,950	44
無形固定資産の取得による支出	△1,595	△1,501
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,017	—
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	2,358	—
店舗撤去に伴う支出	△176	△210
貸付けによる支出	△200	△3,360
貸付金の回収による収入	189	1,949
敷金及び保証金の差入による支出	△1,445	△1,569
敷金及び保証金の回収による収入	997	1,303
その他の支出	△161	△297
その他の収入	27	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,458	△9,003
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	108	4,605
配当金の支払額	△14,026	△14,027
非支配株主からの払込みによる収入	—	63
その他の支出	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,918	△9,358
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,535	3,934
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,316	△3,545
現金及び現金同等物の期首残高	146,454	151,770
現金及び現金同等物の期末残高	151,770	148,224

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は以下のとおりであります。

1. 有償支給に係る取引

当社が実質的に買戻し義務を負っていると判断される有償支給取引について、金融取引として棚卸資産を引き続き認識するとともに、有償支給先に残存する支給品の期末棚卸高相当額について「有償支給に係る負債」を認識し、流動負債の「その他」に含めております。なお、当該取引において支給品の譲渡に係る収益は認識しておりません。

2. 顧客に支払われる対価

顧客への商品販売に伴い付与する自社ポイントについて、付与したポイントの利用に備えるため、将来利用されると見込まれる額を「ポイント引当金」として計上し、当該引当金を販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、付与したポイントを履行義務として認識し、収益の計上を繰り延べる方法に変更しております。

3. 返品権付き販売

流動負債に計上していた「返品引当金」については、返品されると見込まれる商品の収益及び売上原価相当額を除いた額を収益及び売上原価として認識する方法に変更しており、返品されると見込まれる商品の対価を「返金負債」として流動負債の「その他」に、返金負債の決済時に顧客から商品を回収する権利として認識した資産を「返品資産」として流動資産の「その他」に含めて表示しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従い、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を算定いたしました。当該累積的影響額の重要性が極めて乏しかったことから、当連結会計年度の期首の利益剰余金にはこれを加減せず、当連結会計年度の損益として処理し、新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに従来からの取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当連結会計年度の売上高は476百万円減少、売上原価は175百万円減少、売上総利益は300百万円減少、営業利益259百万円減少、営業外損益は31百万円減少、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ291百万円減少しております。なお、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に含めて表示していた「前受金」及び「ポイント引当金」は、当連結会計年度より「契約負債」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、靴小売店「ABC-MART」を全国に展開しており、主に靴を中心とした商品の販売をしております。国内においては当社が、海外においては、在外連結子会社であるABC-MART KOREA, INC. (韓国)、ABC-MART TAIWAN, INC. (台湾)、LaCrosse Footwear, Inc. (米国)、及びABC-MART VIETNAM Co., Ltd. (ベトナム)が、それぞれ独立した経営単位で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、地域別のセグメントから構成されており、「国内」及び「海外」の2つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、靴のほか、靴に関連した小物及びアパレル等を販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	169,092	74,853	243,946	—	243,946
セグメント間の内部 売上高又は振替高	680	147	827	△827	—
計	169,773	75,000	244,774	△827	243,946
セグメント利益	25,287	2,112	27,400	46	27,446
セグメント資産	244,393	73,760	318,153	△433	317,720
その他の項目					
減価償却費	3,043	2,628	5,671	—	5,671
のれんの償却額	—	786	786	—	786
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	5,141	4,571	9,712	—	9,712

(注) 1 セグメント利益の調整額46百万円及びセグメント資産の調整額△433百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益及びセグメント資産の合計額は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	197,075	93,001	290,077	—	290,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	905	250	1,155	△1,155	—
計	197,981	93,251	291,233	△1,155	290,077
セグメント利益	35,002	7,224	42,227	74	42,301
セグメント資産	267,992	91,398	359,390	△3,539	355,850
その他の項目					
減価償却費	3,161	2,639	5,801	—	5,801
のれんの償却額	—	499	499	—	499
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	4,615	2,319	6,935	—	6,935

(注) 1 セグメント利益の調整額74百万円及びセグメント資産の調整額△3,539百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益及びセグメント資産の合計額は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
1株当たり純資産額	3,432円30銭	3,744円84銭
1株当たり当期純利益	210円60銭	366円57銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	17,382	30,256
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	17,382	30,256
普通株式の期中平均株式数(株)	82,539,175	82,539,119

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年2月28日)	当事業年度 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	124,026	121,336
受取手形及び売掛金	5,155	7,239
有価証券	10,181	9,529
商品	38,921	53,003
原材料	—	138
その他	3,873	12,027
流動資産合計	182,158	203,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,153	14,520
工具、器具及び備品	1,468	1,319
土地	16,689	16,689
建設仮勘定	237	493
その他	37	59
有形固定資産合計	32,586	33,082
無形固定資産		
無形固定資産合計	2,352	2,710
投資その他の資産		
投資有価証券	14,567	18,906
関係会社株式	21,478	21,805
長期貸付金	1,780	507
敷金及び保証金	14,671	14,866
繰延税金資産	2,813	1,477
その他	571	535
投資その他の資産合計	55,882	58,099
固定資産合計	90,822	93,892
資産合計	272,980	297,166

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年2月28日)	当事業年度 (2023年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,974	4,488
買掛金	4,509	4,399
短期借入金	1,274	5,913
未払法人税等	4,336	7,980
契約負債	—	448
賞与引当金	945	981
設備関係支払手形	933	3,974
その他	6,226	5,588
流動負債合計	24,201	33,775
固定負債		
その他	635	740
固定負債合計	635	740
負債合計	24,836	34,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金		
資本準備金	23,978	23,978
その他資本剰余金	63	63
資本剰余金合計	24,042	24,042
利益剰余金		
利益準備金	55	55
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	202,084	212,522
利益剰余金合計	202,140	212,578
自己株式	△2	△3
株主資本合計	246,153	256,590
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,991	6,060
評価・換算差額等合計	1,991	6,060
純資産合計	248,144	262,650
負債純資産合計	272,980	297,166

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当事業年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
売上高	169,776	197,982
売上原価	75,955	89,303
売上総利益	93,821	108,679
販売費及び一般管理費	68,767	73,913
営業利益	25,053	34,765
営業外収益		
受取利息及び配当金	297	659
為替差益	9	—
賃貸収入	965	955
広告媒体収入	34	34
その他	203	182
営業外収益合計	1,510	1,831
営業外費用		
支払利息	3	10
為替差損	—	107
賃貸費用	254	271
その他	20	66
営業外費用合計	278	455
経常利益	26,286	36,142
特別利益		
固定資産売却益	821	17
投資有価証券売却益	74	—
有価証券売却益	—	758
新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等	565	56
特別利益合計	1,462	832
特別損失		
固定資産除却損	153	179
関係会社株式評価損	1,954	—
投資有価証券評価損	273	305
減損損失	1,014	848
新型コロナウイルス感染症による損失	294	34
その他	—	0
特別損失合計	3,690	1,367
税引前当期純利益	24,058	35,607
法人税、住民税及び事業税	8,174	11,597
法人税等調整額	△569	△459
法人税等合計	7,605	11,138
当期純利益	16,452	24,469

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金
当期首残高	19,972	23,978	63	24,042	55	199,663
当期変動額						
剰余金の配当						△14,031
当期純利益						16,452
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,420
当期末残高	19,972	23,978	63	24,042	55	202,084

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	199,719	△2	243,732	2,229	2,229	245,962
当期変動額						
剰余金の配当	△14,031		△14,031			△14,031
当期純利益	16,452		16,452			16,452
自己株式の取得	—	△0	△0		—	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	—		—	△238	△238	△238
当期変動額合計	2,420	△0	2,420	△238	△238	2,182
当期末残高	202,140	△2	246,153	1,991	1,991	248,144

当事業年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金
当期首残高	19,972	23,978	63	24,042	55	202,084
当期変動額						
剰余金の配当						△14,031
当期純利益						24,469
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	—	—	10,438
当期末残高	19,972	23,978	63	24,042	55	212,522

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	202,140	△2	246,153	1,991	1,991	248,144
当期変動額						
剰余金の配当	△14,031		△14,031			△14,031
当期純利益	24,469		24,469			24,469
自己株式の取得		△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				4,069	4,069	4,069
当期変動額合計	10,438	△0	10,437	4,069	4,069	14,506
当期末残高	212,578	△3	256,590	6,060	6,060	262,650

5. その他

(1) 役員の変動

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動

該当事項はありません。

2023年2月期 決算データ資料
(期間: 2022年3月1日~2023年2月28日)

1. 連結経営成績(通期)

(単位:百万円,%)

	2021年2月期			2022年2月期			2023年2月期			2024年2月期 予想		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	220,267	100.0	▲19.1	243,946	100.0	10.8	290,077	100.0	18.9	311,500	100.0	7.4
売上総利益	110,262	50.1	▲23.0	124,887	51.2	13.3	149,597	51.6	19.8	159,600	51.2	6.7
販管費合計	90,748	41.2	▲9.2	97,440	39.9	7.4	107,295	37.0	10.1	115,600	37.1	7.7
広告宣伝費	6,426	2.9	▲8.1	6,274	2.6	▲2.4	6,521	2.2	3.9	7,490	2.4	14.9
人件費	30,913	14.0	▲11.1	32,966	13.5	6.6	36,607	12.6	11.0	39,910	12.8	9.0
地代家賃	24,650	11.2	▲10.2	27,072	11.1	9.8	29,862	10.3	10.3	32,150	10.3	7.7
減価償却費	5,088	2.3	4.2	5,451	2.2	7.1	5,589	1.9	2.5	5,410	1.7	▲3.2
その他	23,670	10.7	▲8.2	25,675	10.5	8.5	28,715	9.9	11.8	30,640	9.8	6.7
営業利益	19,513	8.9	▲55.0	27,446	11.3	40.7	42,301	14.6	54.1	44,000	14.1	4.0
経常利益	21,283	9.7	▲52.0	28,260	11.6	32.8	43,360	14.9	53.4	44,900	14.4	3.6
親会社株主に帰属する当期純利益	19,226	8.7	▲35.3	17,382	7.1	▲9.6	30,256	10.4	74.1	30,400	9.8	0.5
1株当たり当期純利益(円)	232.94	-	-	210.60	-	-	366.57	-	-	368.31	-	-
期中平均株式数(千株)	82,539	-	-	82,539	-	-	82,539	-	-	82,539	-	-

2. 期別 連結貸借対照表(期末時点)

(単位:百万円,%)

	2021年2月期		2022年2月期		2023年2月期	
	構成比	金額	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	225,222	70.9	226,923	71.4	261,391	73.5
現金及び現金同等物	138,669	43.6	141,767	44.6	138,918	39.0
たな卸資産	63,356	19.9	59,847	18.8	88,584	24.9
有形固定資産	37,748	11.9	39,373	12.4	40,033	11.3
無形固定資産	5,066	1.6	4,837	1.5	4,629	1.3
投資その他の資産	49,795	15.7	46,585	14.7	49,796	14.0
固定資産合計	92,610	29.1	90,796	28.6	94,459	26.5
資産合計	317,832	100.0	317,720	100.0	355,850	100.0
流動負債	37,145	11.7	31,264	9.8	43,613	12.3
固定負債	1,743	0.5	1,570	0.5	1,263	0.4
負債合計	38,888	12.2	32,838	10.3	44,876	12.6
純資産合計	278,943	87.8	284,881	89.7	310,974	87.4
負債・純資産合計	317,832	100.0	317,720	100.0	355,850	100.0

3. 連結カテゴリー別売上高(通期)

(単位:百万円,%)

	2021年2月期			2022年2月期			2023年2月期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
スポーツ	129,117	58.6	▲19.8	139,693	57.3	8.2	163,404	56.3	17.0
レザーカジュアル	33,268	15.1	▲11.1	35,839	14.7	7.7	44,720	15.4	24.8
キッズ	16,208	7.4	▲11.3	19,973	8.2	23.2	22,790	7.9	14.1
レディース	11,435	5.2	▲35.4	12,637	5.2	10.5	16,563	5.7	31.1
サンダル	9,259	4.2	▲15.6	11,782	4.8	27.2	14,544	5.0	23.4
ビジネス	6,503	3.0	▲34.8	7,441	3.1	14.4	8,550	2.9	14.9
その他	14,473	6.6	▲14.9	16,577	6.8	14.5	19,502	6.7	17.6
計	220,267	100.0	▲19.1	243,946	100.0	10.8	290,077	100.0	18.9

4. 出店・閉店の状況(通期)

業態別店舗数(国内)

	前期	2023年2月期			
	期末	出店	閉店	改装店	期末
グランドステージ	46	6	0	15	67
プレミアステージ	19	0	0	▲1	18
メガステージ	22	0	0	▲6	16
ABCスポーツ	73	15	2	2	88
ABCマート(上記除く)	776	21	19	▲10	768
レディース業態	29	0	1	▲5	23
アウトレット業態	52	3	2	4	57
その他	36	2	2	1	37
計	1,053	47	26	0	1,074

出店・閉店の状況(国内)

	前期	2023年2月期		
	期末	出店	閉店	期末
路面店	86	1	4	83
商業ビル	132	3	1	134
S C	593	39	16	616
N S C	84	0	1	83
ロードサイド	104	1	2	103
アウトレット等	54	3	2	55
計	1,053	47	26	1,074

出店・閉店の状況(国別)

	前期	2023年2月期		
	期末	出店	閉店	期末
日本	1,053	47	26	1,074
韓国	285	32	9	308
台湾	62	8	3	67
米国	7	0	0	7
ベトナム	0	1	0	1
グループ計	1,407	88	38	1,457

2023年2月期 決算データ資料
(国内:2022年3月1日~2023年2月28日)

5. 経営成績(個別)

(単位:百万円%)

	2021年2月期			2022年2月期			2023年2月期			2024年2月期 予想		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	151,909	100.0	▲21.7	169,776	100.0	11.8	197,982	100.0	16.6	203,100	100.0	2.6
売上総利益	81,154	53.4	▲25.7	93,821	55.3	15.6	108,679	54.9	15.8	111,700	55.0	2.8
販管費合計	64,326	42.3	▲9.6	68,767	40.5	6.9	73,913	37.3	7.5	76,500	37.7	3.5
広告宣伝費	3,888	2.6	▲8.2	3,945	2.3	1.5	3,544	1.8	▲10.2	3,760	1.9	6.1
人件費	21,852	14.4	▲11.0	22,861	13.5	4.6	24,040	12.1	5.2	24,630	12.1	2.5
地代家賃	18,447	12.1	▲12.7	20,589	12.1	11.6	22,627	11.4	9.9	23,450	11.5	3.6
減価償却費	2,683	1.8	1.7	2,989	1.8	11.4	3,139	1.6	5.0	3,222	1.6	2.6
その他	17,454	11.5	▲6.0	18,380	10.8	5.3	20,560	10.4	11.9	21,438	10.6	4.3
営業利益	16,828	11.1	▲55.8	25,053	14.8	48.9	34,765	17.6	38.8	35,200	17.3	1.2
経常利益	19,043	12.5	▲51.9	26,286	15.5	38.0	36,142	18.3	37.5	36,700	18.1	1.5
当期純利益	18,611	12.3	▲31.3	16,452	9.7	▲11.6	24,469	12.4	48.7	24,900	12.3	1.8
1株当たり当期純利益(円)	225.49	-	-	199.33	-	-	296.46	-	-	301.68	-	-
期中平均株式数(千株)	82,539	-	-	82,539	-	-	82,539	-	-	82,539	-	-

6. 国内状況

(単位:百万円,坪)

	2021年2月期	2022年2月期				2023年2月期			
	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期
在庫金額	41,137	43,779	41,678	41,339	38,301	40,741	43,977	54,806	51,497
売場面積 ※1	81,356	82,810	83,388	85,499	85,322	87,231	87,382	89,175	89,040

※1 四半期末月時点の面積

(単位:千DL)

	2021年2月期	2022年2月期				2023年2月期			
	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期
デジタル比率※2	13.5%	14.5%	13.3%	12.5%	12.4%	13.1%	12.3%	14.0%	11.8%
免税比率	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	1.7%	5.5%
アプリDL(四半期ベース)※3	517	483	406	396	400	411	369	464	461
アプリDL(累計)	9,264	9,747	10,153	10,550	10,950	11,361	11,730	12,194	12,655

※2 ネット通販、ichock(店頭販売倉庫出荷)含む。

※3 アプリDLはアプリダウンロード数。

7. 面積当り売上高

	2021年2月期		2022年2月期		2023年2月期	
	全店ベース	前期比	全店ベース	前期比	全店ベース	前期比
国内店舗売上高(百万円)	132,543	▲25.9	149,526	12.8	176,615	18.1
平均売場面積 (㎡)	255,947	▲1.2	274,154	7.1	289,559	5.6
1㎡当り売上高(千円)	517	▲25.1	545	5.4	610	11.9

2022年12月期 決算データ資料(韓国)
(韓国:2022年1月1日~2022年12月31日)

1. 経営成績(韓国)

(単位:百万円,%)

	2020年12月期			2021年12月期			2022年12月期		
	為替レート 9.08 (円/100WON)			為替レート 9.62 (円/100WON)			為替レート 10.18 (円/100WON)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	40,938	100.0	▲20.6	46,288	100.0	13.1	57,474	100.0	24.2
売上総利益	17,737	43.3	▲23.6	20,330	43.9	14.6	27,529	47.9	35.4
販管費合計	17,438	42.6	▲10.7	18,952	40.9	8.7	22,064	38.4	16.4
営業利益	298	0.7	▲91.9	1,378	3.0	362.4	5,465	9.5	296.5